

2018年9月期 第1四半期決算概要および 事業の進捗について



【免責事項】

本資料に記載されている予測、見通し、戦略およびその他歴史的事実ではないものは、当グループが資料作成時点で入手可能な情報を基としており、その情報の正確性を保証するものではありません。これらは経済環境、経営環境の変動などにより、予想と大きく異なる可能性があります。

株式会社ユーグレナ

2018年2月

2018年9月期 第1四半期決算概要

2018年9月期第1四半期実績

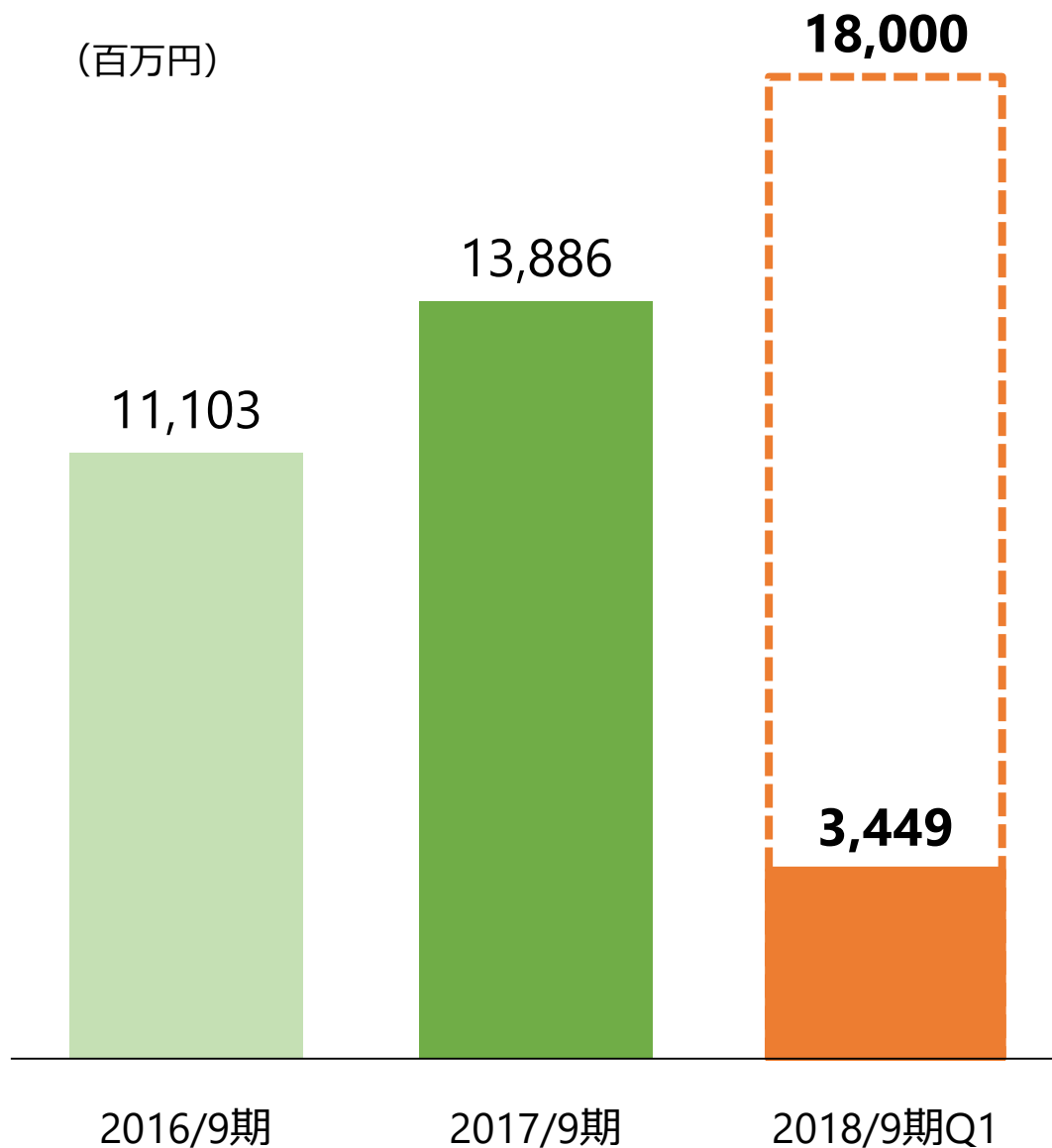
直販成長に向けて広告宣伝の先行投資を実施

(百万円)	2017年9月期 実績	2018年9月期 1Q実績	2018年9月期 通期業績予想
売上高	13,886	3,449	18,000
営業利益	950	△ 430	—
EBITDA <small>(※)</small>	1,413	△ 288	—
経常利益	1,207	△ 364	—
親会社株主に 帰属する 当期純利益	785	△ 461	—

※EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

経営指標—売上高推移

(百万円)



売上高
進捗率
19%



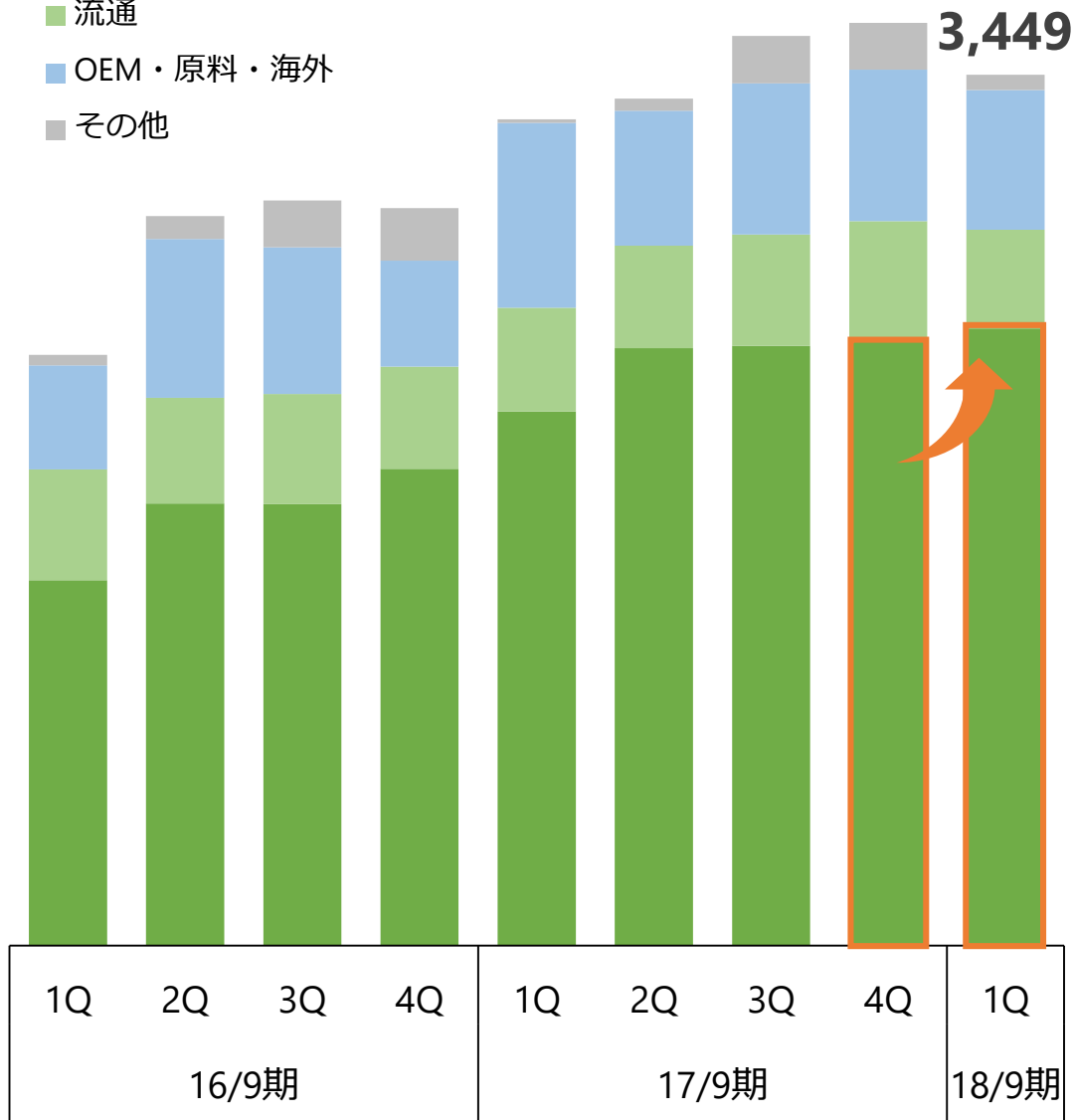
経営指標—ヘルスケア事業売上高構造推移

■ 直販 (百万円)

■ 流通

■ OEM・原料・海外

■ その他

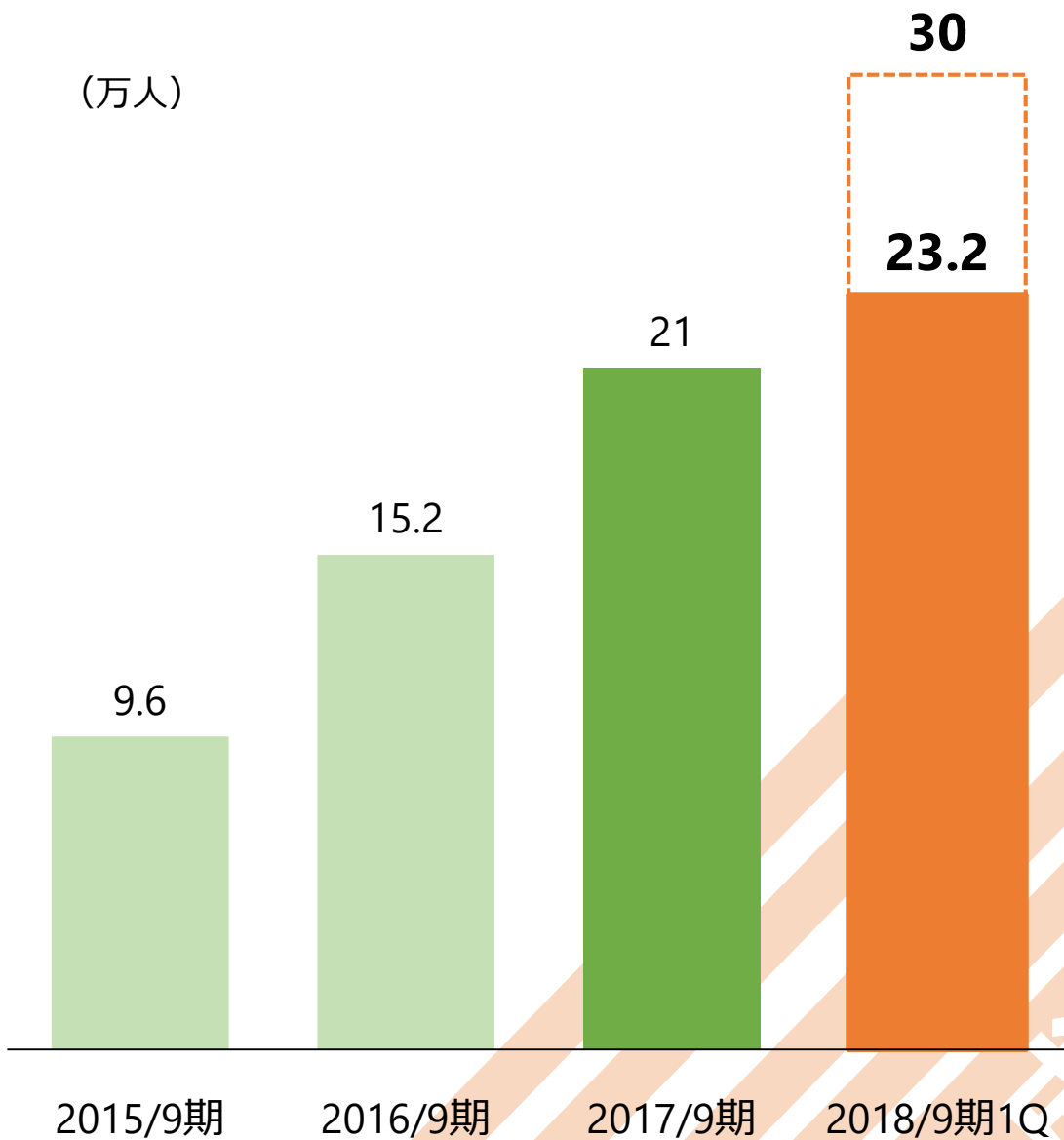


直販は継続成長
直販以外の影響で
売上高は前期4Q
対比減少



経営指標—直販定期購入者数推移

(万人)



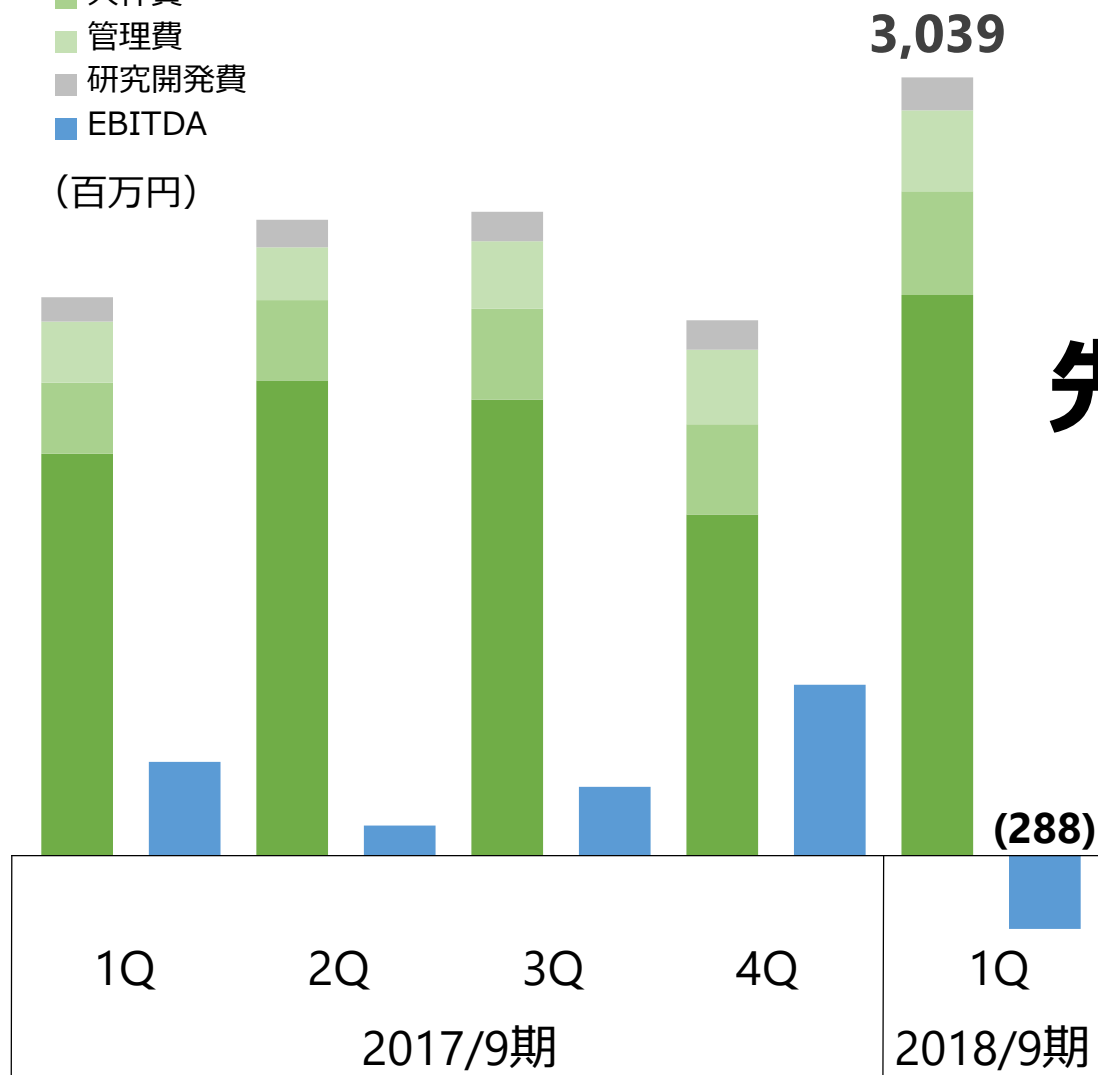
定期購入者数
+2.2万人

今期目標
30万人にむけ
堅調に推移

経営指標—販管費内訳、EBITDA

- 販売費
- 人件費
- 管理費
- 研究開発費
- EBITDA

(百万円)



広告宣伝の
先行投資により
EBITDAは
マイナス

財務サマリー（四半期別 連結損益計算書）

(百万円)	2015/9期					2016/9期					2017/9期					2018/9期
	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q	2Q	3Q	4Q	合計	1Q
売上高	1,162	1,380	1,582	1,800	5,924	2,340	2,890	2,952	2,921	11,103	3,273	3,355	3,603	3,655	13,887	3,450
グループ直販	476	582	659	927	2,644	1,447	1,751	1,748	1,889	6,836	2,115	2,366	2,375	2,406	9,262	2,445
グループ流通	159	175	299	343	976	439	419	436	405	1,699	411	406	441	463	1,722	390
OEM・原料・海外	504	590	588	506	2,188	412	629	581	419	2,041	733	535	599	601	2,467	553
その他	22	34	36	25	116	42	91	186	208	528	14	48	188	185	435	61
売上原価	387	443	536	538	1,905	653	743	794	776	2,966	816	876	948	1,037	3,678	841
売上総利益	775	937	1,046	1,262	4,019	1,687	2,147	2,158	2,145	8,137	2,457	2,479	2,655	2,618	10,209	2,609
粗利率	67%	68%	66%	70%	68%	72%	74%	73%	73%	73%	75%	74%	74%	72%	74%	76%
販売管理費	715	808	911	1,109	3,543	1,656	1,724	1,807	2,257	7,443	2,178	2,480	2,512	2,088	9,258	3,039
販売費 ^(※)	445	515	577	713	2,251	1,179	1,262	1,268	1,681	5,390	1,568	1,855	1,779	1,330	6,532	2,188
（内 広告宣伝費）	242	246	316	392	1,196	722	719	707	1,071	3,219	981	1,056	989	634	3,661	1,394
人件費	110	114	148	173	546	196	210	241	243	889	276	313	354	351	1,294	405
管理費 ^(※)	116	99	123	146	484	209	172	205	224	809	239	206	264	292	1,001	318
研究開発費	44	79	64	76	262	71	80	93	109	354	95	107	114	115	431	129
営業利益	60	129	134	153	476	31	423	352	-112	693	278	-1	143	530	951	-430
EBITDA	80	164	181	221	647	100	495	431	-12	1,014	364	116	267	666	1,413	-288
営業外損益	21	102	67	60	250	44	45	125	37	251	24	145	25	62	256	66
（内 助成金収入）	0	95	37	38	170	14	25	94	21	155	2	118	7	40	167	42
経常利益	81	231	202	213	726	75	468	476	-75	944	302	144	169	592	1,207	-364
親会社株主に帰属する当期純利益	54	140	127	148	470	111	318	323	-78	673	209	92	123	361	786	-462

◆参考指標

減価償却費	19.9	33.9	34.5	47.3	135.6	40.1	57.1	57.0	78.1	232.3	64.9	89.7	93.3	101.2	349.1	91.3
（内 M&A関連）							21.4	10.7	10.7	42.8	10.7	10.7	10.7	10.7	42.8	10.7
のれん償却額	0.9	0.9	11.8	21.1	34.8	29.0	14.9	21.9	21.9	87.8	21.0	27.4	30.0	34.6	113.0	50.9

注：

上記テーブルの数値は百万円未満を四捨五入しており、開示数値および本決算説明資料のチャート記載値（百万円未満を切捨て）と一致しない場合があります。
2016/9期より販売費・管理費の区分に関して、2017/9期より売上高の内訳分類に関して見直しを行ったため、部分的に過去の公表データと異なっている箇所があります。2016/9期4Qののれん償却額には、同期に計上したのれん減損損失25.2百万円は含まれておりません。

財務サマリー (連結貸借対照表)

(百万円)	2016/9期	2017/9期	2018/9期 1Q
流動資産	11,354	10,640	11,078
現金及び預金	6,799	7,152	7,421
有価証券	2,404	200	200
その他	2,150	3,287	3,457
固定資産	4,171	8,217	9,007
有形固定資産	2,472	6,025	6,162
無形資産	1,237	1,626	2,211
投資その他の資産	461	565	633
(内 投資有価証券)	289	180	240
総資産	15,526	18,858	20,085
負債	2,103	3,202	4,370
流動負債	1,611	1,704	1,956
(内 短期借入金)	12	164	244
固定負債	491	1,498	2,413
(内 長期借入金)	59	1,123	2,046
純資産	13,422	15,655	15,714
株主資本	13,407	15,638	15,700
(内 利益剰余金)	2,090	2,876	2,414
その他	14	17	14
負債純資産合計	15,526	18,858	20,085

ヘルスケア事業および エネルギー・環境事業の進捗

ヘルスケア事業—チャネル別新商品

食品、化粧品の新商品を続々発売。商品ラインアップを拡充

直販



『メディカプラス
アルギニン&フェヌグリーク』
2017/12/4発売



『メディカプラス エクオール』
2018/2/5発売



『oneオールインワン
センシティブスキンクリーム』
2017/10/17発売



『one パーフェクト
BBクリーム』
2017/10/17発売



『one フィニッシュパウダー』
2017/10/17発売

流通



『おいしいミドリムシ乳酸菌』
2018/1/16発売

OEM



ヘルスケアブランド
『Green Pot (グリーンポット)』
2017/10/26発売
※株式会社DICホールディングスとの共同開発

ヘルスケア事業—研究開発進捗

1

ユーグレナ含有食品の
継続摂取による
インフルエンザ症状緩和の
効果示唆を確認

ユーグレナ粉末またはパラミロンの
摂取により、サイトカインの
分泌量が増加し免疫細胞が活性化。
インフルエンザウイルスの排除が促進
され、症状緩和が示唆された※

※ユーグレナ粉末またはパラミロンを食事とともに2週間自由摂取させたマウスと、食事のみを与えたマウスにインフルエンザウイルスを鼻腔投与した後、3日間に渡り、肺の中のサイトカイン7種の分泌量を測定

2

ユーグレナ含有食品の
継続摂取による
関節リウマチ症状緩和の
効果示唆を確認

ユーグレナ粉末またはパラミロンを
摂取すると、免疫細胞の分化が抑制され、
関節リウマチの症状が
抑制されることが示唆された※

※皮下にコラーゲンを注入して関節リウマチを誘発し、発症後から計24日間毎日ユーグレナ粉末またはパラミロンを食事とともに自由摂取させたマウスと、食事のみを与えたマウスを対象に、リンパ球から産生されるサイトカインの分泌量を測定

3

ユーグレナ粉末を
クルマエビに与えることで
肉質が改善される
研究結果示唆を確認

苦み成分である遊離アミノ酸が減少し、
うま味成分である脂肪酸が有意に
増加していることを確認した※

※クルマエビの稚エビに、通常の飼料の一部をユーグレナ粉末で代替した飼料を2カ月間与え、通常の飼料を与えたクルマエビ（コントロール）との間で、遊離アミノ酸、脂肪酸の含有量を比較

エネルギー・環境事業—バイオ燃料実証プラントの建設進捗

2017年

6月1日着工



2017年11月時点

2018年

10月31日竣工予定



実証プラント完成予想図



2017年12月時点

2012年に試験用に製造した
ミドリムシ入りバイオ燃料を
発電機の燃料として活用

使用期間：2018年1月15日～2018年6月ごろ（予定）
使用量：約6kL



ORC社が運航するDHC-8-201型機



ORC社が運航する航空路線

- 2017年12月に長崎県の地域航空会社であるオリエンタルエアブリッジ社（ORC）が実施する**第三者割当増資を引き受け**
- ORC社が発行する普通株式（割合4.7%）を取得し、**第3位株主に就任**
- 地域航空初のバイオジェット燃料によるフライト、双方のブランド等のプロモーション、離島振興等について**業務提携を発表**